

令和7年

奥州市教育委員会会議録

第11回定例会11月21日招集

奥州市教育委員会

1 開会、閉会等に関する事項

開催日時 開会 令和7年11月21日(金)午後2時55分

閉会 令和7年11月21日(金)午後3時5分

開催場所 江刺総合支所4階特別会議室

2 出席委員等の氏名

| | | | |
|-----|-----|-----|--------------|
| | 高 橋 | 勝 | 教育長 |
| 1 番 | 佐々木 | 哲 也 | 委員（教育長職務代理者） |
| 2 番 | 松 本 | 崇 | 委員 |
| 3 番 | 菊 地 | 幸 | 委員 |
| 4 番 | 猪 股 | 登喜子 | 委員 |

3 説明のため出席した職員の職及び氏名

高橋広和教育部長、松戸昭彦教育総務課長、千田有美学校教育課長、菅野明史学校教育課主幹、小野寺正行歴史遺産課長、菊池淳協働まちづくり部生涯学習スポーツ課長

事務職員出席者 丸山深幸教育総務課課長補佐

4 本日の会議に付した事件（議事日程第1号）

第1 会期の決定

第2 教育長報告

(1) 奥州市学校教育施設整備基金の設置について

(2) 奥州市文化財保存活用地域計画に係るパブリックコメントの実施結果と対応方針について

5 会議の概要

開会、会議成立宣言、本日の会議日程について「議事日程第1号」により進めることを宣言、教育長報告

第1 会期の決定について

本日1日限りで決定

第2 教育長報告

(1) 奥州市学校教育施設整備基金の設置について

○松戸教育総務課長が資料に基づき説明

【要旨】

- ・この度、市では、旧広瀬小学校の校舎等を民間企業に有償で貸し付けることとした。旧広瀬小学校は、国庫補助金を受けて整備した学校で、国が定める処分制限期間内に学校以外の目的で、有償で貸し付け等を行う場合、原則、残存価格に対する分の補助金返還が発生する。ただし、廃校の有効活用を促進するため、国に返還する補助金相当額を基金に積み立て、今後の学校施設の新築、増築、長寿命化等の施設整備に充てる場合は、補助金の返還を要しないこととされている。これを踏まえ、基金を設置して、補助金相当額となる契約先からの賃料を積み立て、今後の施設整備につなげていくもの。

【質疑等】

なし

(2) 奥州市文化財保存活用地域計画に係るパブリックコメントの実施結果と対応方針について

○小野寺歴史遺産課長が資料に基づき説明

【要旨】

- ・9月の1カ月間を意見募集期間とし、3名の方から5件の意見をいただいた。意見の区分としては、計画へ反映させるもの（A）が2件、計画同趣旨あるいは記載済のもの（B）が3件であった。
- ・Aの一つ目は、掲載順の修正。もう一つは、従来光を当ててこなかった自然科学及び近代史の関係をもう少し推進して欲しいということで、これについても修正し、取り組んでいくことにした。
- ・Bの3件は、いずれも国立天文台関係であった。これについては、記載されている箇所をそれぞれ説明する形で、回答とした。
- ・以上の内容は市のホームページで公表しており、この結果を踏まえながら、さらに良い内容にして、来年の文化庁の認定を目指していく。

【質疑等】

佐々木委員

意見のナンバー2から4は同じ方か。これに対し、活用方法など具体的な方向性はあるのか。

小野寺歴史遺産課長

意見の内容が、市に具体的にこうして欲しい等の指摘ではなかったため、現状の説明をし、それを踏まえながら今後活用する方向も考えていくという表現に留まったもの。市の所有ではなく、国立天文台であるため、連携を図りながらということになる。

閉会